

香我美支所管内より



★車とバイクをこよなく愛して半世紀★

内村 陽一さん(59)

「自分の写真は撮らんといて！」と、とてもシャイな内村さん。でも大好きな車を見せてくれるためにガレージから出したところを、パシャリ!! それ以外も試みましたが、シャイな内村さんの真正面から撮るのは難しく……

そんな内村さん、物心ついた頃から車とバイクが大好きだそうです。好きな方からしたら当たり前のようなことを、ほとんど知識のない私が質問をしても、嫌な顔ひとつせず、私知らなすぎのを笑いながら優しく教えてくれました。

車の免許を取って初めて買った車は、日産「スカイライン」愛称「ケンメリ」だったそうです。

今でも車・バイクは大好きで4台所有されています。全部見せて頂きましたが、大好きなのが伝わるぐらい車体はもちろんのことガレージの中も整備され、とても綺麗でした。

その遺伝子は息子さんたちにもしっかりと引き継がれて内村家男性は無類の車・バイク好きです♡



地域のために動ける組織でありたい!!

香美地区物部柚子生産部会 物部ゆず青年部

- (下段 左から順に) 宗石 正志さん(48)
- 部長 宇田 圭佑さん(42)
- 副部長 岡山 真さん(43)
- 副部長兼会計 山崎 雄一さん(32)
- (上段 左から順に) 栗須 亮さん(研修生)
- 千頭 一寛さん(研修生)
- 西尾 文彰さん(52)
- 山内 真輔さん(44)
- 和田 朋之さん(33)

物部支所管内より



ゆず青年部を立ち上げて2年。同じゆず生産者として以前から顔見知り年齢も近く、和気あいあいのみなさんは13名で活動しています。ゆず青年部が発足したきっかけは、ゆず農家の高齢化や、新規就農サポート等、ゆずを生産していくなかで、「自分たちの若い力が何か少しでもお役に立てれば」との思いから。

昨年度は、ゆずの木の枝を誘引するために使用する「竹杭」をゆず青年部で試作。山から竹を切ってくることから始まり、2日間で約3000個制作。高齢で竹杭を作るのが難しくなってきた方や、新規就農の人たちの手助けにもなりたい!! という思いで、今後の活動の1つにしていきたいそう。

また地域を盛り上げるためにも、積極的に動いていきたいという思いも強く、大板中学校の生徒・保護者で取り組んでいる地域の草刈事業活動にも、ゆず青年部のみなさんで参加。

「いまだコロナ禍で、なかなか対外的な活動は難しいが、落ち着いてきたらそういった活動もどんどん取り組んでいきたい」と宇田部長が話してくれました (*^_^)

香美地区

から こんにちは 今月の〇〇 気になる人

一緒に野球しませんか? \ (^o^)/

野市東部ライオンズのみなさん

野市東部ライオンズは、野市・野市東・吉川・香我美小学校の児童、3年生から6年生までの19名(取材当時)がメンバー。

木曜日は赤岡グラウンド、土曜日・日曜日には野市東小学校グラウンドで練習に励んでいます☆

野市東部ライオンズは2年前まで休部をしていましたが、西岡和則監督が色々な場所で保護者に声をかけ、再結成が実現しました!!

再結成当時は、ほとんどの子が野球初心者だったそうですが、今年は県大会ベスト8以上に3度勝ち上がるほど実力もつきました。

「練習も試合も楽しんで、野球をずっと続けてもらいたい」と西岡監督。

現在チームはメンバー募集中です!! 未経験者でも見学や体験大歓迎♪

お天気の関係等あり何回かに分けて取材をさせていただきましたが、いつも元気で大きな声で挨拶してくれ、こちらが元気を分けてもらいました (*^▽^)



お家のなかでは活発 (^_^)/

こはくくん(5歳)

こはくくんは迷い猫。5年前に飼い主さんがお出かけするため、車に乗ろうとしたところ、子猫の鳴き声が聞こえるけど、周りを見渡しても姿がない、でも車の所ではっきりと聞こえる、探してみるとなんと車のエンジンルームに入り込んで鳴いていたこはくくん。その後、飼い主をみつけようと何日か思い当たる方に連絡をとって見たものの……自分がこはくくんの飼い主さんに☆

推定産まれて1カ月頃に出会ったようで、こはくくんは飼い主さんを親と思っているようです。

今はだいぶ大きくなったのでなくなったそうですが、小さい頃は飼い主さんの耳たぶを吸いにきたりしていたそう。

飼い主さんにこはくくんのかわいいとこは? と尋ねてみると「そんなところない!」との返事でしたが、こはくくんのいたずらやお家からの脱走エピソードを優しい顔で私に話してくれました (*^^)

野市支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



近森部会長の授業を真剣に聞きながらメモをとる安芸中学校1年生 38名。

1 香我美支所管内

山北みかん 出前授業依頼

香美地区果樹部会は、高知県立安芸中学校1年生より「山北みかん」についての出前授業の依頼を受け、6月22日に訪問をし、授業を行いました。

県立安芸中学校では、地域の伝統的なものを守っていけるよう、考え行動する力を付けるため、中学3年間を通して探求活動に取り組んでいます。

1年生では産業を重点の一つとして、今年度は「山北みかん」等について調べるように決め、果樹部露地みかん部会に依頼。近森秀好部会長と山北みかんについて興味を持って授業の題材として、注目してくれたいと話し、注目を集めました。

北果樹集出荷場藤本課長が山北みかんの歴史や栽培方法、特徴等パワーポイントを説明を行いました。

説明後は生徒から「天候等で美味しさは変わりますか？」「後継者対策について取り組んでいることは？」等質問があり、近森部会長と指導員田淵が回答。「この授業を通じ、近森部会長は「私たちの香美地区の山北みかんに興味を持って授業の題材として、注目してくれたいと話し、注目を集めました。」と話しました。



児童と収穫を楽しむ濱田市長。

赤岡小学校2年生と吉川小学校1年生・2年生合計27人の児童は6月28日、ピーマン部会長 西山忠宏さんの指導の下、ピーマンの収穫体験を行いました。

この取り組みは平成20年から行われており、当時の学校教諭と生産者との縁で始まった行事。今年で15年という節目を迎えることと、今年度の収穫場所が、香南市が新規就農者支援のために建設した「香南市実践型研修ハウス」ということもあり、ピーマン部会の方が、香南市長に声をかけ、児童と一緒に収穫を行いました。

児童たちは、持ってきた袋がいっぱいになるまで収穫を楽しみ、その後、西山部会長に「こんなに大きく育てるにはどうやったか？」「どうして美味しいピーマンが作れるのですか？」等たくさん質問をし、知識を深めました。

濱田豪太市長は「香南市で採れる野菜を身近に感じてもらうことはとても良いことだと思う。私自身も声をかけてもらい、一緒に体験することによって農業・地域の人の絆をこれからもっと深めていきたいと思えます」と話しました。



児童の質問に答える西山部会長。

2 野市支所管内

ピーマン 収穫体験

6月6日から14日にかけて、各支所で座談会が開催されました。

会では、第4期（令和3年度）の事業報告、そして第5期（令和4年度）の事業計画、総代会への提出議案等について説明。令和3年度は長期化するマイナス金利やコロナ禍の影響により、計画を大きく越える事業利益赤字となったことや、今後の事業運営について、多くの貴重な意見や質問が出されました。今回の座談会には全体で150人の組合員が出席しました。

3 土佐山田支所管内

各支所で座談会開催



座談会の様子。

6月6日から14日にかけて、各支所で座談会が開催されました。

会では、第4期（令和3年度）の事業報告、そして第5期（令和4年度）の事業計画、総代会への提出議案等について説明。令和3年度は長期化するマイナス金利やコロナ禍の影響により、計画を大きく越える事業利益赤字となったことや、今後の事業運営について、多くの貴重な意見や質問が出されました。今回の座談会には全体で150人の組合員が出席しました。

4 吉川支所管内

女性部が地域の児童と交流



指導を受け、懸命に根切り作業を行う児童たち。

女性部吉川支部は6月7日、吉川小学校5年生13人とらっきょうの収穫作業を行いました。

吉川小学校では、地域の特産を学ぶため、学校行事の一環として毎年、4年生の時にらっきょうの植つけ、5年生では自分たちで植えたらっきょうを収穫しています。

地域住民との交流のため、手助けできることがあれば声をかけてほしいと兼ねてから話していた女性部のもとに、今年度収穫したらっきょうの根切りの先生としての依頼があり、部員3人が参加しました。

作業の間には、児童と会話を楽しんで世代を越えた交流も深めました。

5 夜須支所管内

全学年が対象 夜須小学校出前授業



生産者 谷内先生が出すクイズに元気づく手を挙げる児童たち。

青壮年部土佐香美本部夜須支部と女性部土佐香美地区同支部は、夜須小学校の全学年を対象に出前授業を行いました。

これは地元農家が先生となり、香美地区の6つの特産品を学年ごとに学ぶ、座学とほ場見学の授業となっています。

6月13日には4年生対象に、生産者の谷内正佳さんが「ゴーヤ」の授業を実施。成長過程や夜須町のゴーヤの秘密などを、スクリーンを使い説明しました。

廃ポリ・廃プラ回収日

- ◆ 廃ポリ
 - 野市支所 とき：9月2日（金）午前9時～11時
 - 9月16日（金）午前9時～11時
 - 土佐山田支所 とき：9月9日（金）午前9時～11時
 - 夜須支所 とき：9月6日（火）午前8時～9時30分
 - 吉川・香我美・赤岡支所 とき：9月8日（木）午前8時～10時
- ◆ 廃プラ（ビニール）
 - 吉川・香我美・赤岡支所 とき：9月15日（木）午前8時～10時

回収場所

土佐山田支所は土佐山田購買課西側駐車場。野市支所、夜須支所、吉川・香我美・赤岡支所は旧香我美ライスセンターとなっています。

回収にあたってのご注意

ビニール・ポリ以外の異物（泥土・ゴミなど）が付着すると、費用負担が多くなり、何よりも土の微粒子等が飛散することにより近隣住民に大きな迷惑となります。回収にあたり、異物を十分に取り除いて頂きますようお願いいたします。

チャレンジ！ 家庭菜園

えいのう〜



ニンニク 適期に植え付け、追肥とかん水を行う

中央アジア原産と推定されるヒガンバナ科の多年生草本で、生育適温は15〜20度、暑さに弱く、寒さには比較的強い野菜です。栽培は秋に種球を植え付け、初夏に収穫します。強い香りの成分は硫化アリルで、体内で豊富に含まれるビタミンB1と結合すると疲労回復効果があります。

【品種】温暖地向きでは「平戸」「嘉定」「上海」など、「ニューホワイト六片」は寒冷地から温暖地にも向く品種です。
【畑の準備】植え付け2週間前までに、1平方m当たり苦土石灰200gを施して土に混ぜておき、1週間前に化成肥料（NPK各成分10%）100gと完熟堆肥を2kg施します。その後、幅70〜100cmの畝（ベッド）を作り、穴の間隔が15cm程度の黒マルチフィルムを張ります（図1）
【植え付け】9月上旬ごろに休眠が明けてくるので、種球を小片（鱗片・りんぺん）にばらし（図2）、寒冷地では9月中旬〜10月上旬、温暖地では9月下旬〜10月中旬に植え付けます。小片頂部を上マルチ穴（15cm間隔）に深さ5cm程度に浅く植えます（図3）。

【わき芽かき】芽出し後に1株から2芽以上出たときは、生育の良い1芽を残して、手で早めにかき取ります（図4）。
【追肥・花蕾（からい）摘み】成長が再開する翌春2月と3月に1平方m当たり化成肥料50g程度を追肥しますが、マルチ栽培では所々穴を開けておきます。とう立ちしてつぼみが付いたら、球の肥大に影響があるため花蕾を早めに摘

み取ります。畑の乾燥に弱いので、特に春先からのかん水が必要です。
【収穫】初夏になり、葉が半分くらい枯れたら、晴天日に抜き取って根を切り落とし、畑で2〜3日乾かします（図5）。その後、茎を30cmほど残して切り取り、10球程度を束ねて風通しの良い軒先などのつるします（図6）。

図1 畑の準備

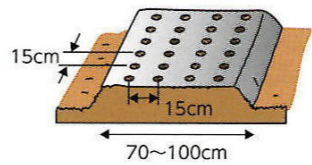


図2 種球の準備

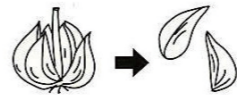


図3 植え付け



図4 わき芽かき

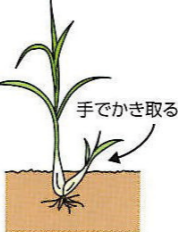


図5 収穫



図6 貯蔵



大葉

コナジラミ類



コナジラミ成虫(上)と幼虫(下)



すす病被害葉

発生、症状と被害の様子

シソに寄生するコナジラミには、主にタバココナジラミとオンシツコナジラミがいます。体色や翅の開き方で区別が可能です。施設栽培では周年で発生し、春夏および夏秋の時期に多くなります。露地栽培では夏から秋まで発生します。発生原因は、苗による持込み、施設外部からの成虫の侵入などがあります。また、タバココナジラミにはバイオタイプBとバイオタイプQが存在し、特にバイオタイプQは薬剤抵抗性が発達しやすいため、薬剤が効きにくい個体が発生します。成・幼虫は葉裏に寄生して吸汁し、多発するとす病が発生し、葉の表面が黒くなり、株の成長が抑制されます。

防除対策

施設内各所の株を軽く手でたたき、成虫が飛び出すかどうかで発生を確認します。成・幼虫はほとんどが葉裏に寄生しているので、葉裏に十分かかるようにていねいに散布を行ないます。増殖速度は非常に速いため、発生初期に黄色粘着板などによる、成虫の捕殺も効果的です。
寄主範囲は非常に広く、雑草などでも増殖するため、施設内外の雑草防除や不要植物の管理にも注意が必要です。薬剤の使用については薬剤抵抗性を発達させないために、登録農薬の適切な使用と同一系統薬剤の連続使用を行わないなどの注意が必要です。

生姜

7月中旬〜8月の生姜の栽培管理

梅雨が短くて降雨が少なく畝が乾燥気味になっていきます。乾きすぎによるハダニの発生、白星病の発生、芯どまりがないように注意します。
今後、降雨が続く場合や豪雨後には、緩効性肥料を使用している場合でも、必要な肥料が流れていることが予想されます。葉色が薄い場合は追肥を行きましょう。

かん水

畝の乾燥に注意し、乾燥し過ぎないようにかん水を開始します。ときどき畝を掘り乾き具合をみましょ。乾いていたら畝全体が湿るよう水をかけます。10aに10tかけると降水量10mmです。
長雨で肥料切れした時の追肥
葉色の濃い場合は10a当たりマルチサポート20〜30kg又は硫酸マグを20kg施用し光合成を促進します。

8月の追肥

葉色の薄い場合はスパイスを30〜40kg施用し葉色を濃くし光合成を促進します。

緩効性肥料の「ファイト発コース」の場合 (10a当たり追肥例)

肥料名	成分	8月上旬	8月下旬
粒状 ヤッシイカリ	0-5-26		40kg

通常施肥の「もっこりコース」の場合 (10a当たり追肥例)

肥料名	成分	8月上旬	8月下旬
スパイス	5-10-14	30kg	30kg
粒状 ヤッシイカリ	0-5-26		40kg

台風対策 通過前

①ほ場周辺とほ場の排水点検をします。②生姜にネットがかかっているかを確認し高さを調整します。③殺菌剤・殺虫剤を予防散布をします。

通過後

①ほ場周辺とほ場の清掃をします。②塊茎が地表に出ているら土寄せをします。③灌水したら根茎腐敗病発生防止の為殺菌剤をかけます。④畝にネハリエースなど酸素供給剤を散粒し根の活性化を図ります。⑤濁水が流入した場合は流入物を片づけ①〜④の作業をします。

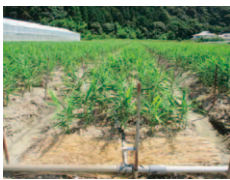
土寄せ（適時）

塊茎が地表に出ないように適時「土寄せ」をします。塊茎への土寄せはもち病の予防にもなります。

除草

雑草が害虫のすみかにならないようにほ場並びに周辺の雑草の除草をしましょう。

※葉面散布剤で珪酸補給…茎を硬くしたいときはバリカタを1000倍で葉面散布をします。



組合員・利用者の皆さまへ

JA 高知県香美地区 信用共済窓口における昼時間休業の導入について

日頃はJA事業に特段のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、JA高知県では令和4年11月1日（火）より、下記の支所にて昼時間休業を導入する事といたしました。組合員・利用者の皆様にはご不便をお掛けいたしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。
今後とも皆様のご利用をお待ち申しあげております。

導入開始日	令和4年11月1日（火）
対象支所	<p>① JA 高知県 野市支所 香南市野市町西野2704番地2 TEL 0887-56-0921（貯金）、0887-56-0821（共済）</p> <p>② JA 高知県 香北支所 香美市香北町美良布1293 TEL 0887-59-2321</p> <p>③ JA 高知県 土佐山田支所 香美市土佐山田町百石町2-2-48 TEL 0887-53-2155</p> <p>④ JA 高知県 赤岡支所 香南市赤岡町本町544 TEL 0887-55-2151</p>
窓口営業時間	<p>平日（月曜日～金曜日） 8：30～11：30 昼時間休業（11：30～12：30） 12：30～15：00</p>
窓口営業休止 時間帯の最寄りの JA高知県の支所	<p>① 野市支所の最寄り支所 支所名：香我美支所 住 所：香南市香我美町下分1796 TEL 0887-55-3135</p> <p>② 香北支所の最寄り支所 支所名：物部支所 住 所：香美市物部町大栃1388-2 TEL 0887-58-3105</p> <p>③ 土佐山田支所の最寄り支所 支所名：南国中央支所 住 所：南国市上野田303-1 TEL 088-864-2067</p> <p>④ 赤岡支所の最寄り支所 支所名：夜須支所 住 所：香南市夜須町坪井42-1 TEL 0887-55-2155</p>

以上

● 今月の廃ポリ・廃プラ回収日はP 13に掲載しています。

【連絡先】 高知県農業協同組合 香美地区本部 〒781-5295 香南市野市町西野2704-2 TEL.0887-56-0121

香美営農経済センター 56-2372

野市支所 56-0921	物部支所 58-3105	特産センター 56-0061	車輛センター 56-0314
香北支所 59-2321	土佐山田支所 53-2155	農機センター 53-4221	LPガスセンター 53-4353
吉川支所 55-2117	赤岡支所 55-2151	JA共済中央サービスセンター 088-821-6015	
夜須支所 55-2155	香我美支所 55-3135	JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」 56-5911（24時間対応）	